



令和7年度東京医療保健大学・大学院・助産学専攻科
学長賞・理事長賞等 受賞者紹介
(全キャンパス)

学長賞 (14名)

在学期間を通じて学業成績優秀であり人格も優れ
建学の精神を具現化した学生に贈られる賞

岩間 暁子	大学院 医療保健学研究科 博士課程
田山 和美	大学院 医療保健学研究科 修士課程
木崎 智美	大学院 看護学研究科 修士課程
寺田 えり子	大学院 千葉看護学研究科 修士課程
耳川 晶子	和歌山看護学研究科 修士課程
岩崎 朱莉	助産学専攻科
篠原 彩那	和歌山助産学専攻科
内田 枝里	医療保健学部 看護学科
福島 日菜子	医療保健学部 医療栄養学科
大山 航我	医療保健学部 医療情報学科
稲垣 琴海	東が丘看護学部 看護学科
大久保 美海	立川看護学部 看護学科
紀洲谷 菜月	千葉看護学部 看護学科
赤井 希光	和歌山看護学部 看護学科

学長奨励賞（8名）

学友会の運営等において、学生相互の親睦と課外活動等の
活性化に貢献した学部学生に贈られる賞

横山 契太	東が丘看護学部 看護学科	令和6年度執行部会長として、学友会組織のガバナンス改革に尽力し、活性化に大きく貢献した他、4年次には代議員長を務め後輩の指導にあたった。積極的に学内の行事にも参加して学友会のプレゼンス向上に貢献した。
木村 優莉翔	医療保健学部 医療栄養学科	令和6年度クラブ・サークル運営委員会委員長として、活動支援金の管理で各学生団体の待遇改善に尽力した。新規同好会の結成等の活動の活性化にも取り組み、クラブ・サークル活動の発展に貢献した。
橋本 涼太	医療保健学部 医療栄養学科	大学祭実行委員長として有名人企画の復活などで大学祭の成功に大きく貢献した。また、世田谷キャンパス長として世田谷キャンパスにおけるイベントなどの成功に大きく貢献した。代議委員として後輩の指導にあたった。
田部 蘭	立川看護学部 看護学科	令和6年度スポーツ大会実行委員会委員長として、スポーツ大会における企画・運営面でリーダーシップを発揮、学生間の交流や大学の一体感醸成に大きく貢献した。
山内 夢	医療保健学部 看護学科	大学祭実行委員長としてコロナ禍以降行えていなかった有名人企画の復活などを行い、大学祭の成功に大きく貢献した。大学祭における企画・運営面でもう一人の委員長と協力し学生間の交流や大学の一体感醸成に大きく貢献した。
杉浦 ほのか	和歌山看護学部 看護学科	学友会長として学内外の活動を牽引し、募金活動や行事再開を主導した。学生交流と課外活動の活性化、社会貢献の推進に尽力し、本学学生の模範となる顕著な功績を上げた。
遠山 沙希	和歌山看護学部 看護学科	学友会イベント委員長や医愛祭舞台部副リーダーとして、4年ぶりの対面開催を成功に導き、また、バレーボールサークル副部長および会計として、課外活動の運営や、式典司会、4年間の広報活動、後輩支援にも積極的に取り組み、学生交流の活性化に大きく貢献した。
土井 快音	和歌山看護学部 看護学科	大学祭実行委員長を務め、コロナ禍を経て4年ぶりとなる一般来場型での開催を主導し、学生・地域交流に貢献した。軽音部活動など課外文化活動の活性化に積極的に取り組み、後輩支援にも尽力し、広報協力を通じて学生主体の行事運営に多大に貢献した。

理事長賞（11名）

在学中に、環境・文化・教育・スポーツ活動など、様々な分野で、他の学生の模範となるような荣誉ある活動を行った学生に贈られる賞

田島 藍子	看護学研究科 修士課程	学部在学時より、目黒区消防団員としての活動、および余暇活動支援団体で知的障がい者の伴走ボランティア活動をしており、大学の社会貢献や地域連携の推進にもつながり、学生にとって模範になることから、理事長賞に相応しい人物である。
畑下 珠世	和歌山看護学研究科 修士課程	二年間の学業成績が第二位と大変優秀な成績を修めた。学位論文では、卓越性と具体的経験、内省的観察、業務支援との関係を明らかにする意義のある研究を行った。
岩本 結香	助産学専攻科	入学以来、助産学や医学で常にトップの成績を維持し、実習でも優れた技術と誠実な姿勢で高い評価を得ました。高い研究遂行能力と、周囲に信頼される穏やかな人柄を兼ね備えた、学長賞候補に相応しい極めて優秀な学生である。
尾上 世莉	和歌山助産専攻科	自律して学修へ取り組み、根拠に基づく臨床判断力を涵養し、高い倫理観のもと対象に寄り添い助産実践を展開した。その姿勢は他の学生の模範となって実習の目標達成水準を高め教育理念を体現した。
鈴木 耀	医療保健学部 看護学科	学生ボランティアや授業運営に積極的に協力し、4年間を通して学内活動を支えてきた。常に誠実な学修態度を貫き、同級生や後輩を支援する姿勢は教員からも後輩からも高く信頼されており、他の学生の模範であった。
奥田 春菜	医療保健学部 医療栄養学科	世田谷区教育総合センターメッセや世田谷フェスなど地域イベントを始めとし、農業体験や農林水産省関東農政局での他大学との勉強会、横須賀市での地域住民向け健康増進イベントなど、多数の学外活動に積極的に参加しました。また、勉学にも大変熱心な態度で臨み、他の学生の模範である。
大山 航我	医療保健学部 医療情報学科	卒業研究の成果を2つの学会（ヘルスコミュニケーションウィーク2026と第8回CIHCD2025）で発表した。そのうち第8回CIHCD2025では、最優秀発表賞を受賞した。東京医療保健大学の「一歩先の医療を創造する」という建学の精神を具現化した。
一瀬 晃之介	東が丘看護学部 看護学科	学友会執行部や代議員として尽力し、行事にも主体的に参加。成績優秀で後輩想いな、本学の模範として理事長賞に相応しい人物である。
佐久間 綾香	立川看護学部 看護学科	入学以来成績優秀で救急救命サークルや消防団等の社会貢献活動、卒業研究でリーダーシップを発揮しました。組織の活性化や後輩育成、研究完成への貢献は多大であり、学生の模範として理事長賞に相応しい人物である。
伊藤 菜月	千葉看護学部 看護学科	ヘルスケアサークル「ちば♡も」の設立と基盤構築に尽力。地域活動への積極的な参画で強固な信頼とネットワークを築き、活動を定着させました。学業と両立しつつ後輩の模範となる姿は、理事長賞に相応しい人物である。
山本 大翔	和歌山看護学部 看護学科	医愛祭をはじめとする学内行事の企画・運営や学友会活動、学生フォーラムの副委員長となり、本学部の文化的活動と学生交流の活性化に中心的に活躍した。他の学生の模範となる人物であり理事長賞に相応しい人物である。

理事長奨励賞（7名）

在学中、毎日厳しい練習を重ね、スポーツ全国大会出場などで優れた評価を受け、
本学の名譽を著しく高めたと認められる学部学生に贈られる賞

大脇 晴	医療保健学部 医療情報学科	2025年12月77回全日本大学バスケットボール選手権大会（インカレ）」で3大会ぶりの優勝に貢献し、最多の54得点を挙げるなど活躍し、得点王と最優秀選手賞（MVP）をダブル受賞。さらに、「第92回皇后杯ファイナルラウンド」に出場し、大学チームとして国内最高峰の大会でも活躍した。
清水 紫音	医療保健学部 医療情報学科	2025年12月77回全日本大学バスケットボール選手権大会（インカレ）」では、キャプテンとして3大会ぶりの優勝に貢献した。さらに、「第92回皇后杯ファイナルラウンド」に出場し、大学チームとして国内最高峰の大会でも活躍した。
桑高 美咲	医療保健学部 看護学科	チアダンス部Jasmineのキャプテンとしてチームを率い、全日本チアダンス選手権大会およびUSA School & college Nationalsにて全国大会に出場を果たした。また、キャプテンとしてチームを統率し、常に後輩の手本となる行動に努めており、そのことがチーム力を向上させ、全国大会出場に貢献した。
荒居 璃莉華	医療保健学部 看護学科	チアダンス部Jasmineの副キャプテンとしてチームを率い、全日本チアダンス選手権大会およびUSA School & college Nationalsにて全国大会に出場を果たした。また、副キャプテンとしてチームを統率し、常に後輩の手本となる行動に努めており、そのことがチーム力を向上させ、全国大会出場に貢献した。
森 ひとみ	医療保健学部 看護学科	チアダンス部Jasmineに所属し、全日本チアダンス選手権大会およびUSA School & college Nationalsにて全国大会に出場を果たしました。4年間勉学と部活動の両立に努め、チーム力の向上に貢献した。
佐野 日南	立川看護学部 看護学科	チアダンス部Jasmineに所属し、全日本チアダンス選手権大会およびUSA School & college Nationalsにて全国大会に出場を果たしました。4年間勉学と部活動の両立に努め、チーム力の向上に貢献した。
森脇 美咲	和歌山看護学部 看護学科	学友会執行部、バスケットボールサークル部長、オープンキャンパスの学生スタッフとして、地域・医療・防災分野での社会貢献、学友会や学内行事の牽引、スポーツ活動の活性化、広報活動への継続的参画を通じ、本学の文化的価値と社会的評価を著しく高めた。

外部団体からの表彰（16名）

日本私立看護系大学 協会会長表彰	亀田 龍熙	看護学研究科修士 課程	診療看護師（NP）として「自調自考」を体現。卓越した研究成果と優秀な成績を収め、人徳も厚いため表彰された。
	青木 愛実	医療保健学部看護 学科	学業において優れた業績をおさめ、他の学生の模範となった。このことが学科内で高く評価され表彰された。
	鹿子嶋 真依	立川看護学部看護 学科	看護師養成課程卒業生のうち、在学中に優れた業績を収めた学生として表彰された。
	伊藤 寿梨	千葉看護学部看護 学科	学部内トップクラスの成績で、根拠に基づき着実に学ぶ力に秀でる。協調性と指導力を兼ね備えた将来有望な逸材として表彰された。
	柑本 奈保	和歌山看護学部看護 学科	学業、特に実習が極めて優秀。会計や委員長として組織を支え、地域貢献にも尽力した模範的な学生として表彰された。
日本医療マネジメン ト学会東京支部学術 集会優秀演題賞			デジタル活用で患者の健康行動や意思決定を支援し、広報誌の双方向化など実用的な成果が評価されました。
第8回年次大会 CIHCD2025インタラ クティブセッション 最優秀発表賞	大山 航我	医療保健学部医療 情報学科	デジタル技術による健康・医療への貢献、医療DXや個別化医療の実装可能性が具体的に高く評価されました。
	岩元 美里	医療保健学部医療 情報学科	東京医療保健大学総合研究所が行う懸賞論文で選出され、ベトナム・メコン大学において発表を行った。発表内容が優秀であったため、メコン大学学長から「優秀演題発表賞」を授与された。
ベトナム・メコン大 学優秀演題発表賞	高井 雄大	医療保健学部医療 情報学科	
	細谷 真子	立川看護学部看護 学科	
日本フードスペシャ リスト協会会長表彰	吉田 二華	医療保健学部医療 栄養学科	日本フードスペシャリスト協会が、資格取得時の成績優秀者を各養成校年1名の推薦に基づき表彰した。
全国栄養士養成施設 協会会長表彰	久米 光瑠	医療保健学部医療 栄養学科	管理栄養士養成課程を優秀な成績で卒業すると認められた者に対して贈られる賞を受賞した。
千葉県看護学生等知 事表彰	飯田 衣織梨	千葉看護学部看護 学科	1年次より全科目、特に看護必修で成績上位1割を維持。探究心と協調性に富み、周囲の信頼も厚い優秀な学生であり、以上に理由から表彰された。
千葉県私立学校知事 賞	辻 隼翔	千葉看護学部看護 学科	4年間真面目に学業に励み成績優秀。周囲から信頼され模範となる学生。看護研究でも高い探究心で好評価により表彰された。

外部団体からの表彰（続き）

千葉県看護協会看護 学生表彰	紀洲谷 菜月	千葉看護学部 看護 学科	実習成績が極めて優秀で、自律性と協調性を兼備。教授会による厳正な選考を経て推薦となり受賞した。
和歌山県知事賞	樋瀬 摩那	和歌山看護学部 看護 学科	学業と地域貢献に励み、広報等で中心的な役割を担った。その積極性を活かし、和歌山県の保健医療分野での活躍を期待して表彰された。
和歌山県市長賞	中田 恋	和歌山看護学部 看護 学科	学業と課外活動を両立し、バスケ指導や福祉に従事。広報活動で大学と地域の発展に尽力し、県内での活躍を期待して表彰された。